



連	番	副会長	事務局長	印
				

別添2

宮崎労基発 0812 第2号
令和4年8月12日

関係団体の長 殿

宮崎労働局
労働基準部長

職場における熱中症予防対策の徹底について

安全衛生行政の推進につきまして、日頃から格別の御配慮をいただき、厚く御礼申し上げます。

職場の熱中症予防対策につきましては、令和4年3月16日付け、宮崎労発基 0316 第1号の2『「令和4年「STOP! 熱中症 クールワークキャンペーン」の実施について」』により、会員事業場等への周知についてお願いしているところですが、県内の今年7月末現在における職場での熱中症発生件数（休業4日以上）は、年間の発生件数が過去最高であった一昨年（令和2年）の同時期を大幅に上回っている状況であり、全国においても7月末までの死傷者（休業4日以上）が過去5年で最多となっているところですよ（別紙）。

例年、8月は、暑熱順化が低下したお盆休み明けに熱中症が多発していることから、WBGT 値（暑さ指数）に応じた作業の中断等を徹底することや、異常を認めたときは、躊躇なく救急隊を要請することなど、状況に応じた熱中症予防対応の実施について、一層の取組を進めていただけるよう、関係事業場への周知について特段の御理解と御協力をお願い申し上げます。

【参考情報】

職場における熱中症予防基本対策要綱の策定について（令和3年4月20日付け基発 0420 第3号）

<https://www.mhlw.go.jp/content/11200000/000633853.pdf>

STOP! 熱中症 クールワークキャンペーン

<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000116133.html>

厚生労働省：マスク着用について

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kansentaisaku_00001.html

環境省：熱中症警戒アラート

<https://www.wbgt.env.go.jp/alert.php>

職場における熱中症による死傷災害の発生状況（速報値）

	1月～5月	6月	7月	7月末までの累計数
令和4年	18 (0)	118 (5)	116 (8)	252 (13)

令和3年	9 (1)	26 (0)	55 (2)	90 (3)
令和2年	14 (1)	57 (0)	22 (2)	93 (3)
令和元年	28 (0)	24 (0)	20 (7)	72 (7)
平成30年	17 (0)	40 (1)	129 (7)	186 (8)

※ 都道府県労働局が把握した、休業4日以上之死傷者数（括弧内は死亡者数）

（参考）令和3年の職場における熱中症による死傷災害の発生状況（確定値）については、
下記のホームページに掲載。

https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_25950.html

STOP! 熱中症

令和4年5月～9月

クールワークキャンペーン

— 熱中症予防対策の徹底を図ろう —

職場における熱中症により、毎年約20人が亡くなり、約600人が4日以上仕事を休んでいます。夏季を中心に「STOP! 熱中症 クールワークキャンペーン」を展開し、職場での熱中症予防に取り組みましょう!



熱中症予防キャラクター

事業場では、期間ごとの実施事項に重点的に取り組んでください。

●実施期間：令和4年5月1日から9月30日まで（準備期間4月、重点取組期間7月）

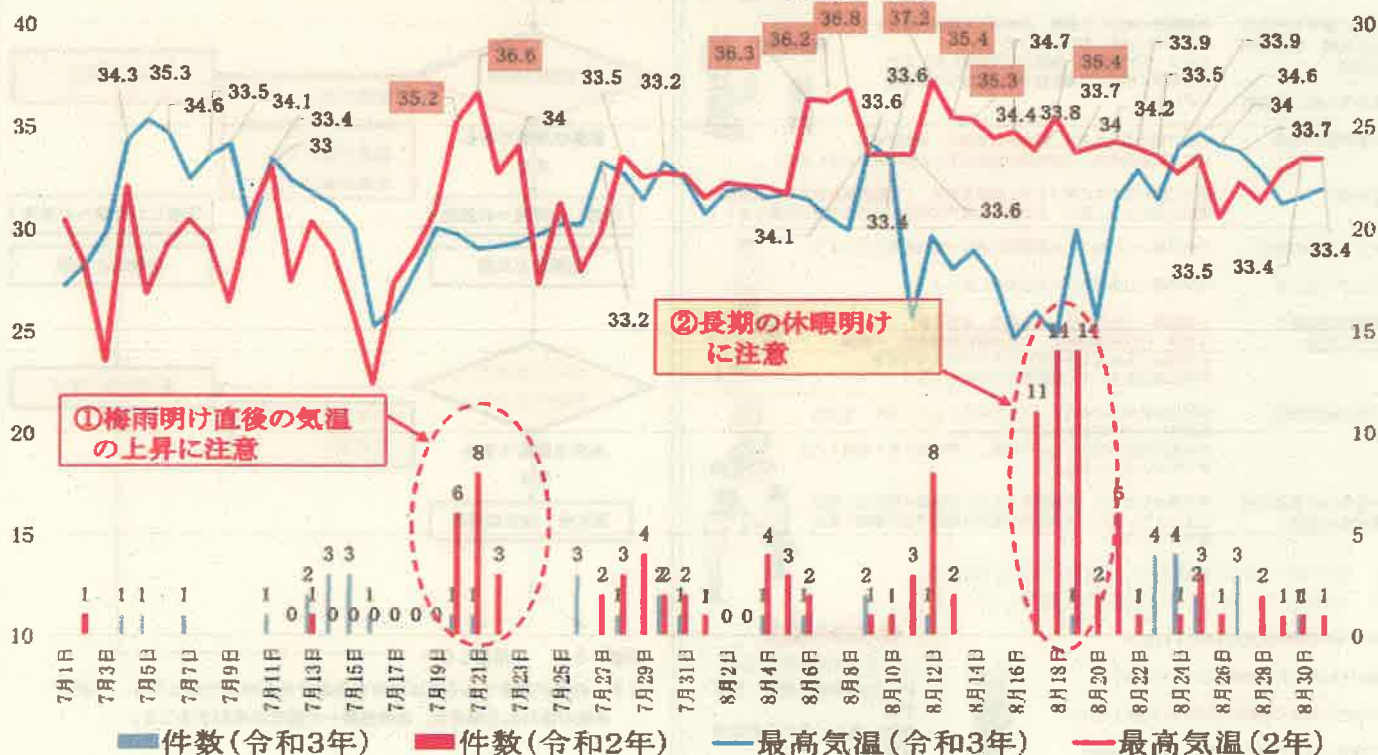


今年7月末現在における県内の熱中症発生件数(休業4日以上)は、年間の発生件数が過去最高であった一昨年(令和2年)の同時期を大幅に上回っており、8月も好天が予想されることから、今後も熱中症による労働災害の大幅な増加が懸念されるところです。

8月は、1年で最も気温が高くなる時期であり、長期休暇による暑熱順化の低下等、熱中症の発生リスクが高くなることから、引き続き、熱中症予防対策の徹底をお願いします。

【長期休暇による暑熱順化の低下に注意!】

最高気温と熱中症発生件数(不休を含む)
(県内:令和2年・令和3年)



【ポータルサイトの御案内】

学ぼう！ 働こう！ 職場の仲間を守ろう！
職場における熱中症予防情報

職場で起こる熱中症 | WGBT値について | 報道発表資料 | 講演会 | 事例紹介 | e-learning | リンク集

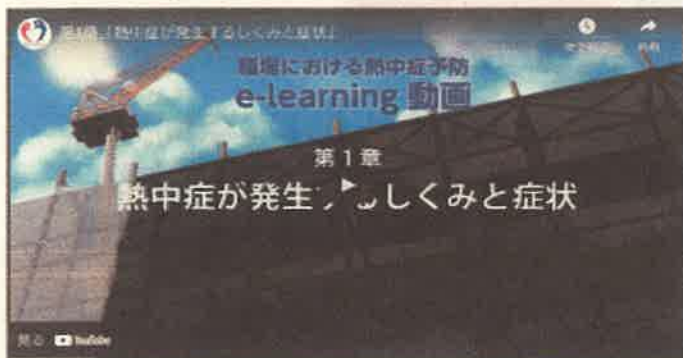
オンライン講習

職場における 熱中症予防対策

職場における熱中症の予防対策について
 専門講師が分かりやすく解説します！



1章「熱中症が発生するしくみと症状」



- ①職場で起こる熱中症の症状や具体的な事例、災害統計等がご覧になれます。
- ②クールワークキャンペーン等の資料がダウンロード出来ます。
- ③熱中症予防についてイーラーニングが行えます。



【実施状況を確認しましょう！】

キャンペーン期間（5月1日～9月30日）

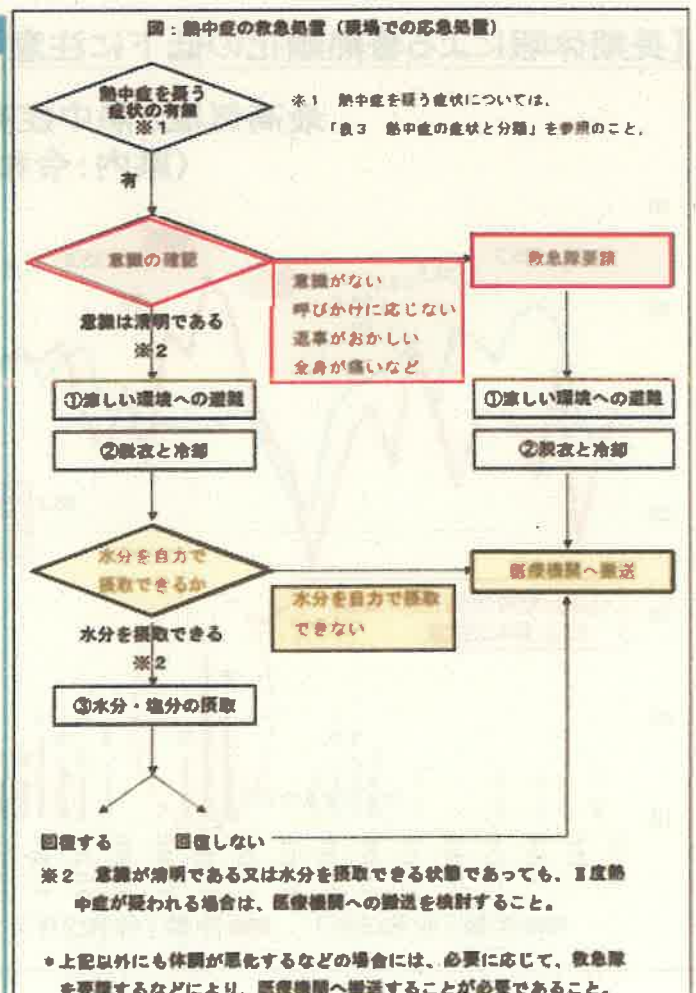
STEP 1 WGBT値の把握
 JIS規格に適合したWGBT指数計でWGBT値を測りましょう。

STEP 2 準備期間中に検討した事項を確実に実施するとともに、測定したWGBT値に応じて次の対策を取りましょう。

WGBT値を下げるための設備、休憩場所の設置	準備期間中に検討した設備、休憩場所を設置しましょう。休憩場所には水、冷たいおしぼり、シャワー等や飲料水、塩飴などを設置しましょう。準備期間中に検討した通気性の良い服装なども善用しましょう。
通気性の良い服装等	
作業時間の短縮	WGBT値が高いときは、 早急作業を止める 、WGBT値に応じて 作業の中止 、 こまめに休憩をとる などの工夫をしましょう。
暑熱慣化	暑さに慣れるまでの間は十分に休憩を取り、 1週間程度かけて徐々に暑さを慣ら しましょう。特に、 入職直後や夏季休暇明けの方は注意 が必要です！
水分・塩分の摂取	のどが渇いていなくても 定期的に水分・塩分 を取りましょう。
ブレイキング	休憩時間にも体温を下げる工夫をしましょう。
健康診断結果に基づく措置	①糖尿病、②高血圧症、③心臓病、④腎不全、⑤精神・神経系の疾患、⑥皮膚病、⑦結核、⑧下痢などがあると熱中症にかかりやすくなります。医師の意見をきいて人員配置を行いましょう。
日常の健康管理など	前日はお湯の飲みすぎず、よく休みましょう。また、当日は朝食をしっかり取るようにしましょう。熱中症の具体的な症状について理解し、熱中症に早く気付くことができるようにしましょう。
作業中の作業員の健康状態の確認	監督者はもちろん、作業員同士お互いの健康状態をよく確認しましょう。特に、入職直後や夏季休暇明けの作業員に気を配りましょう。

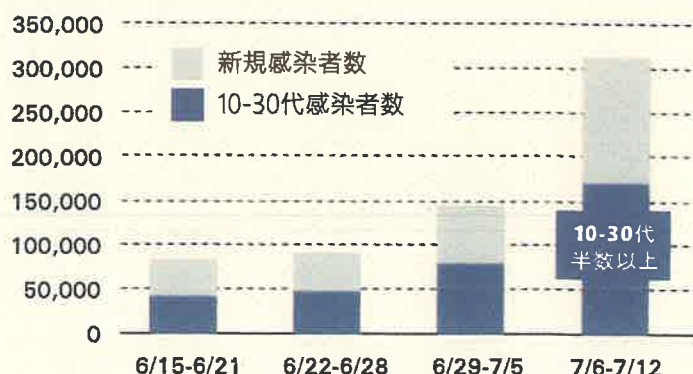
STEP 3 熱中症予防管理者等は、WGBT値を確認し、巡視などにより、次の事項を確認しましょう。

WGBT値の監視計画は実施されているか	異常時の措置 ～少しでも異常を感じたら～ ・いったん作業を止め、休憩する ・病院へ運ぶ、または救急車を呼ぶ ・病院へ運ぶまでは一人きりにしない
WGBT値に応じた作業計画となっているか	
各作業員の体調や暑熱慣化の状況に把握はないか	
各作業員は水分や塩分をきちんと取っているか	
作業の中止や中断をさせなくてよいか	



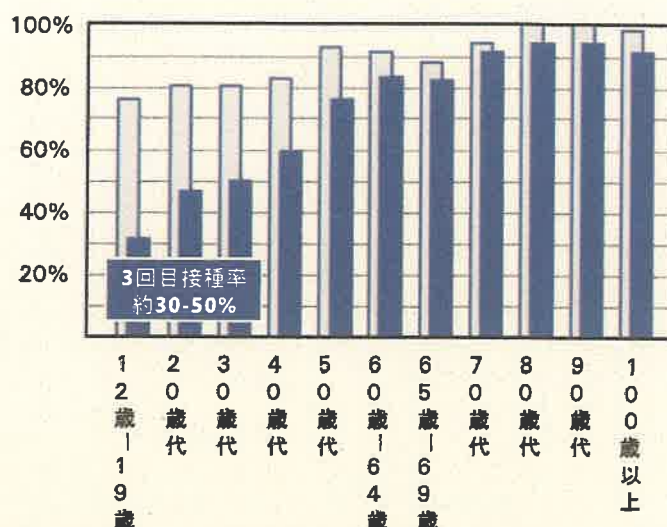
現在、若い世代を中心に感染者が急増している一方、
若い世代の3回目ワクチン接種は3～5割台にとどまっています。

現在、若年層を中心に全国的に
新規感染者の増加がみられます。
(新規感染者の半数以上が10-30代)



ほぼ全世代において8割以上の方に2回目の接種を完了いただいておりますが、
特に、10～30代の若年層における3回目接種率が低いことが課題です。

□ 2回目接種済率
■ 3回目接種済率



若い方であっても、重症化したり、倦怠感などの症状が長引いたりする可能性があります。

3回目のワクチン接種は、皆様ご自身を守るだけでなく、家族、友人、高齢者など、大切な方を守ることに繋がります。ご理解とご協力をよろしくお願いします。

企業・団体等の皆様へのお願い

若い世代のワクチン接種促進に向けて、7、8月を「ワクチン推進強化月間」とし、政府の広報活動を強化中です。各企業・団体等の皆様からも従業員等に対して積極的に働きかけていただけますと幸いです。参考までに、働きかけに必要なリーフレットや参考動画のURLをご連絡させていただきますので、ご協力何卒よろしくお願い致します。

なお、働きかけるに当たっては、ワクチン接種はご本人の意思に基づき接種いただくものであるため、接種を強制したり、接種を受けていない人に差別的な扱いをしたりすることのないようお願い致します。

【政府広報動画等】

- 西川きよし氏、蛭原徹氏、J01の皆様との総理対談
- 青山学院大学 原晋監督のテレビCM <https://nettv.gov-online.go.jp/prg/prg24215.html>
- ボンボンTVでの大阪大学忽那教授との対談 <https://nettv.gov-online.go.jp/prg/prg24617.html>
- 総理からのメッセージ動画 <https://nettv.gov-online.go.jp/prg/prg24760.html>
- 3回目接種のお知らせのリーフレット <https://www.mhlw.go.jp/content/000966240.pdf> など